UnitBase テクニカルガイド





この資料では、Chapter 4 でご説明したデータベースやレイアウトの 公開設定を組み合わせることで、レコードへのアクセスをどのように 制御できるかをご説明します。

公開設定を活用することで、ログインユーザーに応じてアクセスを許 可するレコードやフィールドを柔軟にコントロールすることができま す。具体例を挙げながら設定方法を解説しています。

Chapter 5: 公開設定を活用したアクセス制御

- ◆ 公開設定とアクセス権の設定例
 - 例1:ユーザーが関連するプロジェクトのレコードのみアクセスさせる
 - 例2:参照可能なフィールドを制限する
- ◆ 内容を編集できないフィールドを設定
- ♦ まとめ

株式会社ジャストシステム



公開設定とアクセス権の設定例

データベースやレイアウトの公開設定を活用することで、1つのデータベースに対してユーザーのアクセス権限を柔軟に設定することができます。 以下、2点ほど具体的な設定例をご紹介します。

□ 例1: ユーザーが関連するプロジェクトのレコードのみアクセスさせる

[背景のニーズ]

- ・1つのデータベースで複数の開発プロジェクトの不具合情報を管理したい
- ・ユーザーの業務区分ごとにアクセスできるレコードを制限したい(下表)

| ユーザー | 付与するアクセス権 |
|-----------|--|
| 品質管理部門 | すべてのプロジェクトのレコードに対し、閲覧・作成・編集を 許可 |
| 開発部門・上長 | すべてのプロジェクトのレコードに対し、閲覧のみ許可 |
| 開発部門・一般社員 | 各ユーザーが業務で関与しているプロジェクトのレコードのみ、 閲覧・作成・編集を許可 |

設定例

| 新しいレコード | | | × |
|--------------------|---|------------------------------|--------------------------------|
| 管理番号 件名 登録日時 | (自動で入力) 2014/05/14 III | | |
| 商品プロジェクト | 作を選択します | データベースに「プロジュ レコード作成時に対象のコ | ェクト」フィールドを用意し プロジェクトを必ず選択する |
| プロジェクト* | 選択してください 🔽 | | |
| 不具合内容 | 選択してください プロジェクトA プロジェクトB プロジェクトC | | |
| 原因 | | | |
| 対策 | | | |
| | 保存して閉じる | 保存 キャンセル 保存して が | 灾へ 🔸 🔏 |



公開設定とアクセス権の設定例

□ 例1: ユーザーが関連するプロジェクトのレコードのみアクセスさせる









公開設定とアクセス権の設定例

□ 例1:ユーザーが関連するプロジェクトのレコードのみアクセスさせる



| グループ/ユーザー | | 📄 データベース | レコード | 関連要素 |
|-----------|-------------------|--------------------------|----------------|--------|
| 👤 品質管理 | | 閲覧 | ▼ 閲覧 / 作成 / 編集 | ▼ 作成不可 |
| 👤 開発部門A | | 閲覧 | ▼ 詳細設定 | ▼ 作成不可 |
| ▲ 開発部門B | | 閲覧 | ▼ 詳細設定 | ▼ 作成不可 |
| ▲ 開発部門C | | 閲覧 | ▼ 詳細設定 | ▼ 作成不可 |
| 👤 開発部門上長 | | 閲覧 | ▼ 閲覧 | ▼ 作成不可 |
| | 他のプロジェ? 同様にレコー | フトの担当ユーザー・ ドのアクセス権を設定 | グループも | |



公開設定とアクセス権の設定例

□ 例1: ユーザーが関連するプロジェクトのレコードのみアクセスさせる

■データベースのレコード設計

1つのデータベースで複数のプロジェクトの情報を扱うため、そのレコードがどのプロジェクトに関するものかを判断する項目として、ドロップダウンフィールドで「プロジェクト」という項目を配置します。

この項目は「入力必須にする」設定としておき、レコード登録時には必ず選択しなければな らないように指定します。

■ユーザー・グループの設定

ここでは設定例として、「品質管理部門」グループと「開発部門」グループを作成し、各グ ループにユーザーを登録しています。 「開発部門」グループには各プロジェクトの担当ユーザーと上長ユーザーが存在します。

例では各役割を持つユーザーは1人ずつとしていますが、実際の業務では各部門やプロジェクトには複数のユーザーが関与していることが多いでしょう。

そうした場合は「開発部門」グループの下にさらに「プロジェクトA」「プロジェクトB」といった下位グループを作成し、グループ単位で公開権限やアクセス権限を設定することにより、1ユーザーずつ設定する手間を省くことができます。

■データベースのアクセス権設定

データベースの公開設定から、データベースを公開する対象ユーザー・グループを選択して いきます。

・品質管理部門のユーザー

レコードの [閲覧 / 作成 / 編集] 権限を与えます。

・開発部門の上長ユーザー

レコードの [閲覧] 権限を与えます

・開発部門の一般社員ユーザー

レコードアクセス権の詳細設定から、レコード閲覧条件として [下の条件に合ったレコードのみが閲覧可能]を選択し、閲覧できるレコードに条件を設定します。 表示された [レコード閲覧条件] ダイアログにて、例えば「プロジェクトA」担当のユー ザーであれば [プロジェクト] が [プロジェクトA] [である] 条件を満たすレコードのみ 参照可能と設定します。



公開設定とアクセス権の設定例

□ 例1: ユーザーが関連するプロジェクトのレコードのみアクセスさせる

以上の設定を行ったデータベースに各ユーザーでアクセスした場合の表示は、次 のようになります。

登録済みの全レコード

| | Ψ. | 管理番号 | 件名 | 登録日時 | プロジェクト | 現象 | 原因 |
|--|----|---------|--------------------|--------------|---------|---------------|-----------|
| | | TR00001 | ワッシャ摩耗によるスタッドボルト折損 | 2012/11/19(F | プロジェクトA | スタッドボルトが折損し、バ | ▶。▶▶₽開閉操作 |
| | | TR00002 | ギアボックスより異音が発生する | 2012/11/15(オ | プロジェクトB | 使用しているとギアボック | ギアとシャフトの |
| | | TR00003 | かじ取り操作ができなくなる | 2012/12/20(オ | プロジェクトC | 心ドルを一杯に切る操作 | かじ取り装設 |

品質管理部門ユーザーでアクセス

| ァニカル | レセミ | ミナー 🔪 🖯 オ | 5具合情報管理 | | | | | 🎤 データベー | ースの編集へ | □ 品質管理 🔻 |
|------|-------|------------------|--------------------|--------------|---------|------------|------------------|---------------|-----------|----------|
| り解除 | A | 42 🚹 新規 🗄 | 🖥 複製 🥖 編集 💙 👐 🗒 | | | г | | 表示▼(| 🔲 標準 | |
| 1 | 前へ | ↓ 次へ ▲ ● | 1 - 3 / 3 件 | - | ► I | | すべての | のレコードにアク | クセス可能 | |
| | - | 管理番号 | 件名 | 登録日時 | プロジェクト | 現象 | | 原因 | 刈束 | _ |
| > 🗸 | | TR00001 | ワッシャ摩耗によるスタッドボルト折損 | 2012/11(19(月 | プロジェクトA | 2991°*** | が折損し、バ | ドア開閉操作の繰り返し | 現行:ワッシャのヤ | 材質を変更し |
| | | TR00002 | ギアボックスより異音が発生する | 2012/11/15(7 | プロジェクトB | 使用してい | \るとギアボ ック | ギアとシャフトの接触部にお | 検討中 | |
| | | TR00003 | かじ取り操作ができなくなる | 2012/12/2)(7 | プロジェクトC | ルドルを一 | 杯に切る操作 | かじ取り装置において、 | 設計の見直しる | を進める。 |
| | - Ine | レコードの編集 | | | | | | × | | |
| | | 管理番号 | TR00001 | | | | | 1 | | |
| | | 件名 | ワッシャ摩耗によるスタット | ℠ボルト折損 | | ר <u>ע</u> | - ドの編 | 集や新規作成も | 可能 | |
| | | 登録日時 | 2012/11/19 | | | | 1 | | | |
| | | 商品プロジェク | クト | | | | | | | |



公開設定とアクセス権の設定例

□ 例1: ユーザーが関連するプロジェクトのレコードのみアクセスさせる

| 開 | 予部 | 門の上長 | ユーザーでアクセス | ζ | | | | |
|---|------|--------------|---------------------|----------------|---------------|------------------------------|---|-----------------|
| , | ニカルセ | ミナー 🔪 🗃 🤅 | 不具合情報管理 | | | | 🌶 データベース(| の編集へ 開発部門上長 ▼ |
| |)解除 | 4Z ╂ 新規 | | | ₹ • 📮• | | 表示▼(| - 標準 • |
| | ↑前^ | < ↓ 次へ I< | 🖕 1 - 3 / 3 件 | → | ► I | | | |
| | | ■ 管理番号 | 件名 | 登録日時 | プロジェクト | 現象 | 原因 | 対策 |
| | | TR00001 | ワッシャ摩耗によるスタッドボルト折損 | 2012/11/19(月 | プロジェクトA | スタッドボルトが折損し、バ | ドア開閉操作の繰り返し | 現行:ワッシャの材質を変更し |
| | | TR00002 | ギアボックスより異音が発生する | 2012/1: 15(7 | プロジェクトB | 使用しているとギアボック | ギアとシャフトの接触部にお | 検討中 |
| | | TR00003 | かじ取り操作ができなくなる | 2012/1 /20(オ | プロジェクトC | ルドルを一杯に切る操作 | かじ取り装置において、 | 設計の見直しを進める。 |
| | | | () レコードを編集する権 閉じ | 限がないため、9 ·る | > 美行できません。 | 、 閲覧権限(作成を行る ブロックる | しか持たないの ⁻ おうとすると警台 される | で、編集や 告が表示され |
| 開 | 予部 | 門の一般 | 社員ユーザーでアク | 7セス | | | | |
| 1 | ダンス | 🗎 不具 | 合情報管理 | ノ デ- | -タベースの編 | 集へ 開発部門A | | |
| Ξ | 新規 | 🔒 複製 🥖 🕯 | 1999年 💥 削除 🛄 🔤 | • 🚔 • [| == ▼ 表示 | • I4 🔶 📑 | - 1/ | |



| 1777 / 0 | | | 2. X 2X020MBHE X | |
|-----------|-----------------|-------------|------------------|---------------|
| 🖥 新規 📑 複製 | 🧷 編集 💥 削除 🔛 🕍 | • • | | 1- 1/ |
| 管理番号 | 件名 | 登録日時 | プロジェクト | 現象 |
| TR00002 | ギアボックスより異音が発生する | 2012/11/15(| プロジェクトB | 使用していると |
| | | | | |
| イダンス 🔷 🗎 | 不具合情報管理 | ● デー | タベースの編集へ | 開発部門C ▼ |
| ▋新規 📑 複製 | 🖉 編集 👗 削除 🔛 👔 | • - • | | ← 1-1/ |
| 管理番号 | 件名 | 登録日時 | プロジェクト | 現象 |
| TR00003 | かじ取り操作ができなくなる | 2012/12/20(| プロジェクトC | ルンドルを一杯に切 ▲ |
| | | | | |



公開設定とアクセス権の設定例

□ 例2:参照可能なフィールドを制限する

[背景のニーズ]

- ・社員情報を管理するデータベースを作成したい
- ・社員データは全社員に公開して使用したいが、個人情報や人事情報などは 人事部門の担当者のみアクセスできるようにしたい

| データベースのフィー | ールド | |
|----------------|------------|----------------|
| 氏名 | | 基本的な情報は全社員に公開 |
| 内線番号 所属部署 | 選択してください ▼ | |
| 個人連絡先 | | 個人情報や人事情報などは |
| 目宅任所 自宅電話番号 | | 人事部門の担当者のみアクセス |
| 人事情報 | | |
| 船与ランク 貸与評価 | | |

「社員情報」 データベースとして上の図のようなフィールド構成のデータベース を作成します。

- 「氏名」「内線番号」「所属部署」などの基本的な情報は全社員を対象に一般 公開して使用します。
- 個人の連絡先や、人事評価項目など、機密情報は特定のユーザー以外には公開 しないように設定します。



公開設定とアクセス権の設定例

□ 例2:参照可能なフィールドを制限する





公開設定とアクセス権の設定例

□ 例2:参照可能なフィールドを制限する



アクセス権にも、データベースのアクセス権を反映しますか?
※データベースを閲覧するには、レイアウトのアクセス権も ※※すでにアクセス権を設定している場合も上書きされます。
選択して反映 反映しない
反映しない



公開設定とアクセス権の設定例

□ 例2:参照可能なフィールドを制限する



| レイアウト 人事部門用 🔹 | |
|--------------------------------------|--|
| 新しいフィーティー般公開用 | |
| | ▶ □×>ト: □はしていたい 同様に「人事部門用」レイアウトの |
| □ 氏名 | ■ ^{更新日時:2014年05月17日} 所有者:UnitBase管理者 公開設定を開く |
| 123 内線: 新しいレイアウト 「町 町 町 町 町 = | |
| | |
| □□ 自宅電話番号 | 氏 |
| □□ 貸与評価 | |
| □■ 給与ランク | |
| | ////////////////////////////////////// |
| ● 情報▲▲ 公開 | |
| ☑ 公開する | |
| アクセス権 | 「人事部門」グループに閲覧権を設定 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ |
| ▼ データベースの設定を反映 | + グループ/ユーザーの追加 – |
| <i>⊂₩</i> ₽ <i>₸/</i> ⊒−₩− | |
| 1 管理者セミナー 人事部門 | 問題 |
| | |



公開設定とアクセス権の設定例

□ 例2:参照可能なフィールドを制限する

■データベースのレコード設計

社員情報を管理するデータベースを1つ用意し、氏名や所属部署など一般公開する情報と、 個人情報や人事情報など一部の人事部門のユーザーのみに公開する情報とを、まとめて管理 します。

■レイアウトの設計

上記のようなデータベースを運用するため、「一般公開用」と「人事部門用」の2種類のレ イアウトを作成します。

- ・一般公開用レイアウト
 氏名や所属部署など、一部のフィールドをのみを配置します。
- ・人事部門用レイアウト すべてのフィールドを配置します。

■ユーザー・グループの設定

ここでは設定例として、「一般社員」グループと「人事部門」グループを作成し、各グルー プにユーザーを登録しています。

■データベースのアクセス権設定

データベースの公開設定から、データベースを公開する対象ユーザー・グループを選択して いきます。

- ・一般社員グループのユーザー レコードの [閲覧] 権限を与えます。 ※ここでは、社員情報の編集は一般社員には許可しない運用を想定しています。
- ・人事部門グループのユーザー レコードの [閲覧 / 作成 / 編集] 権限を与えます

■レイアウトのアクセス権設定

作成したレイアウトの公開設定を開き、アクセス権を設定します。

- ・一般公開用レイアウト 一般社員グループのユーザーに公開します。
- ・人事部門用レイアウト
 人事部門グループのユーザーに公開します。



公開設定とアクセス権の設定例

□ 例2:参照可能なフィールドを制限する

以上の設定を行ったデータベースに各ユーザーでアクセスした場合の表示は、次 のようになります。

一般社員グループのユーザーでアクセス

| | | | | | | | | | | <u>= a</u> |
|--------------------|-------------|-------------|----------------|-----------|----------|----------|-----------|-----------|--------------|--------------------|
| ີບໍ່ UnitBase 🔒 🔒 | ・ホーム 🔪 🖿 テク | ニカル | セミナー | - 🔪 🗎 社員的 | 青報 | | | 🖋 データベースの | 編集へ - 一般社員 - | : |
| データの検索 | ₽ 〒総2 つ |)解除 | A _Z | 🚹 新規 🚋 複 | 觀 🥖 編集 👗 | 前除 🛄 🛑 | • 📑 • 📑 • | 表示▼ | -般公開用 🔹 | |
| データベース ▼ 🗃 社員情報 | | † ii | i∧ ↓ 2 | 次へ 🖂 🗲 | 1 - 3 | / 3 件 | ⇒►I | | | ノールドのみ参昭可 |
| フィルター | | | ■ 氏谷 | 名 | 内線番号 | 所属部署 | | | | |
| クロス集計 | | | 沢田 | 田仁明 | 5001 | 営業部 | | | レコード | の編集・作成は不可 |
| | | | 森野 | 亮太 | 5002 | 開発部 | | | | |
| | | | 矢 | 島幸男 | 5003 | マーケティング部 | | | - | |
| | | | | | | | | (| | × |
| | | Ŧ | Ea- | -7-] | | | | | | <u>^</u> |
| | | | | | | | | | | |
| | | 氏行 | Ż | ĩ | 尺田仁明 | | | | こう ドもに生まる | 接明がわいため、実行できませく |
| | | ÷ | | | | | | | レコートを構実する | 惟限かないため、美行できません。 |
| | | N# | 派番亏 | | 001 | | | | | |
| | | PFF | 早部聖 | 4 | 学举究 | | | | | |
| | | 171/2 | 2H1-42 | • | a seri, | | | | B | BI ^N .Z |
| | | | | | | | | | R | 100 |

人事部門グループのユーザーでアクセス

| ່ບໍ່ UnitBase 🔄 | 🕈 ホーム 🔷 🖿 テク | ニカルセミ | :ナー 🔪 🛢 社員 | 情報 | | 1 | ・データベースの | 編集へ 人 | 、事担当 ▼ | | | |
|-----------------|--------------|------------|--------------|--------------|----------|--------------|--------------|--------------|----------|----------|---------|-------|
| データの検索 | 2 〒 級込 * | | Z 🕂 新規 🔙 i | 复製 🥖 編集 💢 🕯 | | · 📑 • 📑 • | 表示▼ (□) | (事部門用 | • • | - | | |
| データベース | | <u>.</u> | | | | | | | | | | |
| ▼ 🗐 社員情報 | | 1 11 | ◆ 次へ ◆ ← | 1 - 3 , | /3件 | → >I | | | | | | |
| フィルター | | | 氏名 | 内線番号 | 所属部署 | 自宅住所 | 自宅電話番号 | 給与ランク | すべ | てのフィール | レドを参照可 | |
| クロス集計 | | | 沢田仁明 | 5001 | 営業部 | 東京都 港区 | 03-xxxx-xxxx | A1 | í, | ードの編集・ | 作成去可能 | |
| | | | 森亮太 | 5002 | 開発部 | 東京都 千代田区 | 03-xxxx-xxxx | B1 | | | | |
| | | | 大局羊艻 | 5003 | マーグティング部 | 埼玉県 さいたま巾 | 048-XXX-XXXX | 52 | - | | | _ |
| | | • | - Y | | | | | | ▶ | | | |
| | | ¥ | 2-7- 3 | メント 🛛 🕄 | | | 餔 | | | | | ~ |
| | | 氏名 | ž | 尺田仁明 | | | # 朱 | | | | | ^ |
| | | 内線番 | F . | 5001 | | 氏名 | ł | 志島 太郎 | | | | |
| | | 1 2107-022 | - | | | 内線系号 | [| | 586 | 2 | | |
| | | 所属部 | 署 1 | 営業部 | | F 346X 🖬 - 3 | | | | | | |
| | | | | | | 所属部著 | | 呂美部 | • | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | 個人運 | 連絡先 | | | 個人連絡先 | i ——— | | | | | |
| | | | | | | 自宅住所 | í | 恵島県徳島市(| 〇町 3-5-2 | 1 | | |
| | | 自宅任時 | P)T J | 東京都 港区 | | 自宅電話番 | |)88-xxx-xxxx | : | | | |
| | | 自宅電 | 話番号 (|)3-xxxx-xxxx | | | | | | | | |
| | | | | | | 人事情報 | | | | | | |
| | | | | | | 10 E = 1.4 | , | ۵2 | | | | |
| | | 人事情 | 青報 | | | | ′ L | | | | | |
| | | | - L | | | 員与評価 | 2 | | | | | |
| | | 給与う. | ンク・ト | 41 | | | | | | | | |
| | | 賞与評 | 価 | XXXXXXX | | ち 元に戻 | đ | 保存して閉 | じる | 保存 キャンセル | ↑保存して次へ | + |
| | | AC APT | | | | | | | | | | - 111 |



編集不可のフィールドを設定する

内容を編集できないフィールドを設定

レイアウトごとに、フィールドの値を編集不可に設定することができます。 一覧やビューア画面上で内容の閲覧は許可しつつ、データ編集は禁止することが 可能です。

レイアウトごとの設定となるため、例えば「すべてのフィールドを編集可能なレ イアウト」と「一部のフィールドのみ編集可能なレイアウト」の2つのレイアウト を設け、ユーザー/グループに応じてレイアウトの公開設定で使い分けるといった 利用が考えられます。

| 顧客コード* | | ▶ 登録日時 | 20 |
|----------|----|---|--------------|
| | | 🥒 フィールドの編集 | |
| 顧客組織 | | | |
| 顧客会社名* | | ・非表示にする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | |
| 会社名フリガナ | Aa | | |
| | | ✓ 値を編集不可にする | |
| 顧客担当 | | | • |
| 顧客担当者名 | | | の設定で |
| 担当者名フリガナ | Aa | 「値を編集] 設定を有效 | 不可にする] か化 |

| レコードの編集 | | | | | |
|-----------------------|----------------------------------|---|-------------------------------|---------------------|--------------|
| 顧客コード* | C00001 | | | | |
| 顧客組織 | The set | | レコードの編集 入力フォームが 入力を受け付け | 画面で グレーア なくなる | ' ウトし |
| 顧客会社名* 会社名フリガナ | 製造A社 Aa [*] セイゾウエーシャ | _ | |] | |
| | | | | | |



編集不可のフィールドを設定する



明細内に配置されているフィールドも通常のフィールドと同じように値の編集を 禁止できます。また、明細行の追加・削除・並べ替えを禁止することも可能です。



手動ルックアップキーでは、ルックアップキーフィールドのみ編集不可とするか、 従属するルックアップフィールドも編集不可とするかを設定できます。



| 操作内容(手動ルックアップキー / 手動ルックアップに対して) | 設定しない | ルックアップ キーのみ | ルックアップキーと 従属するルックアップすべて |
|--|-------|----------------|----------------------------|
| ルックアップテーブルを開く | 0 | × | × |
| ルックアップ値の更新 | 0 | × | × |
| 従属するルックアップの手動編集 (「編集可能にする」ONのルックアップ) | 0 | 0 | × |
| 従属するルックアップの手動編集 (「編集可能にする」OFFのルックアップ) | × | × | × |



編集不可のフィールドを設定する

内容を編集できないフィールドを設定

どのフィールドの値を編集不可にするかは、レイアウトのメニューから一括設定 することもできます。





公開設定を活用したアクセス制御

まとめ

フォルダー・データベースの公開設定と、ここでご説明したアクセス制御を組み 合わせることで、ログインユーザーに応じて

- ・どのデータベースにアクセスを許可するか
- ・データベースの中でどのレコードにアクセスを許可するか
- ・レコードに含まれるどのフィールドにアクセスを許可するか

といった制御を柔軟に設定することができます。

同時に「閲覧だけ許可する」「内容の編集も許可する」といった制御も加えるこ とで、活用に様々な幅が広がります。

例)1つの「作業記録」レコードの中に「工程A」「工程B」「工程C」と複数のス テップがあり、各工程を担当するユーザーが分かれている場合、自身の担当 工程だけ編集を許可、担当外の工程は閲覧のみ許可する

公開設定を活用して様々な業務にお役立てください。